



▲ 田村本陣休泊控帳
(個人蔵 / 本庄市寄託)

▲ 関札 (本庄市蔵)



▲ 陣笠 (美濃加茂市民ミュージアム蔵)



▲ 武田耕雲斎ゆかりの兜
(美濃加茂市民ミュージアム蔵)

ギャラリートーク

本庄宿を中心に

学芸員が本庄宿に関する資料を中心に展示室を案内します。

日時 10月31日(木) ①午前10時～10時30分
②午後2時～2時30分

太田宿本陣資料を中心に

美濃加茂市民ミュージアムの藤島夢花学芸員が太田宿本陣資料を中心に展示室を案内します。

日時 11月19日(火) ①午前10時～11時
②午後2時～3時

江戸時代に日本橋から京都までをつないだ中山道。中山道には69の宿駅があり、本庄宿は10番目の宿にあたります。宿駅は街道の要所に設けられ、休憩・宿泊のための施設や運送に関わる施設が置かれていました。宿泊施設のなかでも、諸大名や公家、幕府の役人といった身分の高い人びとが宿泊する施設は、本陣や脇本陣と呼ばれ、宿駅のなかでも最も重要な施設でした。本庄宿には、田村本陣と内田本陣という2つの本陣が置かれていました。田村本陣での大名等の休憩や宿泊の記録をまとめた「休泊控帳」が現存し、寛永19年(1642)から文久3年(1863)までの221年間の記録が残されています。「休泊控帳」には休泊日、大名の名前、人数、献上品、

下賜金、食事内容等が記され、本陣当主の職務にあたる姿を見ることが出来ます。今回の企画展は、中山道51番目の宿である太田宿があつた岐阜県美濃加茂市の美濃加茂市民ミュージアムとの共催展です。本陣の機能や大名家とのやりとりについて市所蔵・寄託資料を中心に展示するとともに、早稲田大学所蔵の街道関係資料、美濃加茂市民ミュージアム所蔵の太田宿本陣資料を併せて展示し、多くの大名が通行した中山道とそれを迎えた本陣の姿を紹介します。

講演会

講演会 『休泊控帳』から見た田村本陣

代々記録を書き続けた本陣当主の視点で、日々の出来事から驚きのエピソードまで、江戸時代の本陣事情を紹介します。

日時 10月19日(土) 午後1時30分～3時
講師 本庄早稲田の杜ミュージアム学芸員

講演会 幕府の交通政策と中山道

道中奉行所が作成した「中山道分間延絵図」や「中山道宿村大概帳」などの資料を基に、街道や宿場、本陣などについて解説します。

日時 11月23日(祝) 午後2時～3時30分
講師 杉山 正司 氏 (元埼玉県立文書館館長)

講演会 江戸後期の風俗と中山道の宿場町

江戸時代後期、経済発展により、街道沿いの宿場町は賑わいをみせました。中山道宿場町の光と影から、当時の世相・風俗に迫ります。

日時 12月7日(土) 午後2時～3時30分
講師 児玉 憲治 氏 (早稲田大学非常勤講師)

申込方法 10月3日(木)午前9時から、電話、✉または直接本庄早稲田の杜ミュージアムへ

※詳しくは、市HPをご覧ください。



市HP

本庄早稲田の杜ミュージアム企画展
2024年度 早稲田大学・美濃加茂市文化交流事業 共催展

中山道と本陣

51

10

HONJO-JUKU

美濃国
太田宿

武蔵国
本庄宿

2024 10/12 土 → 2025 1/13 月祝

本庄早稲田の杜ミュージアム 早稲田大学展示室

観覧料無料

本庄早稲田の杜ミュージアム HONJO-WASEDA NO MORI MUSEUM

〒367-0035 埼玉県本庄市西蔵田1011
早稲田リサーチパーク・コミュニケーションセンター (早稲田大学93号館) 1階
TEL: 0495-71-6878 FAX: 0495-71-6879
E-mail: hwmm@city.honjo.lg.jp

<https://www.hwmm.jp/>



【開館時間】 午前9時～午後4時30分
【休館日】 月曜日 (休日の場合は翌日)、年末年始 (12月28日～1月3日)

交通のご案内

新幹線: JR上越・北陸新幹線 本庄早稲田駅南口から徒歩3分
電車: JR高崎線 本庄駅南口から
はにぽんシャトル (所要時間13分) / 徒歩「本庄早稲田駅北口」下車 徒歩5分
または 本庄駅南口からタクシー 10分
自動車: 関越自動車道 本庄児玉ICから5分 無料駐車場あり



主催 ● 美濃加茂市民ミュージアム・本庄早稲田の杜ミュージアム・早稲田大学文化推進部文化企画課